

単元名 コンピュータのローマ字入力

配当時間 2時間

単元の目標 (1) 日常で使われている簡単な単語について，ローマ字で表記されたものを読み，ローマ字で書くことができる。
(3) コンピュータを使ったローマ字入力に取り組み，簡単な単語を入力したり変換したりしようとする。

標準的な展開例

03010307_001

【教材名】 コンピュータのローマ字入力 (下 P. 114～P. 115)

【準備等】 コンピュータ

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1～2 ローマ字の復習をし，コンピュータでローマ字入力に取り組む。</p> <p>★コンピュータのローマ字入力に挑戦しよう。</p> <p>○ローマ字の復習をする。</p> <p>○教科書（P. 114～115）を読み，コンピュータのローマ字入力の方法を知る。</p> <p>○コンピュータのローマ字入力を練習する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・撥音，長音，促音，拗音の入ったものも含めて，既習事項をまんべんなく確認できるようにする。 ・「入力」「変換」の意味を確認し，教科書に示された単語を入力させる。 【評】簡単な単語をローマ字で入力したり変換したりする活動を通して，「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ・グループで単語を入力して，しりとりをさせるなどしてローマ字入力に慣れさせる。 【評】ローマ字表記されたものを読んだり入力したりする活動を通して，「知識・技能」を評価する。

【 備 考 】